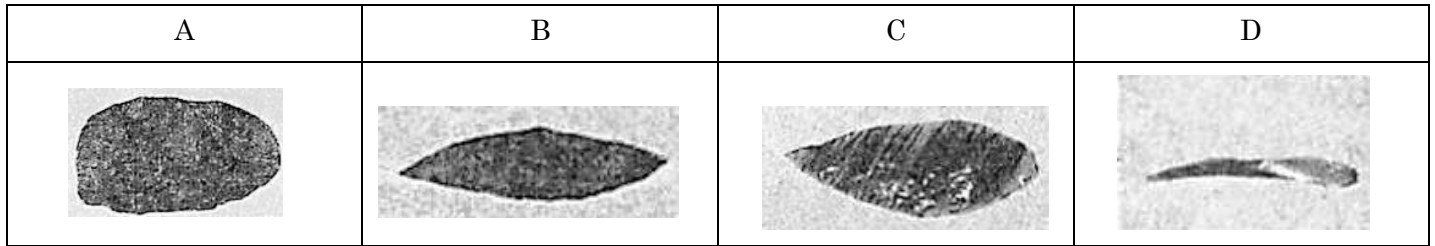


日本史 課題確認テスト(1)

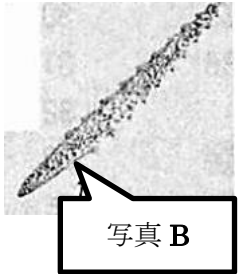
年 組 () 氏名

1. 以下の写真 A～D は旧石器時代の石器である。それぞれの名称として正しいものの組み合わせを以下の記号「あ～え」の中から選べ。



	A	B	C	D
あ	ナイフ形石器	尖頭器	打製石斧	細石器
い	打製石斧	細石器	ナイフ形石器	尖頭器
う	ナイフ形石器	細石器	打製石器	尖頭器
え	打製石斧	ナイフ形石器	尖頭器	細石器

2. 日本には旧石器時代はないと考えられていましたが、相沢忠洋が打製石器を発見したことにより日本にも旧石器時代があることが分かりました。相沢忠洋が発掘した群馬県の遺跡は何遺跡ですか？
3. 完新世の時代になり、狩猟・採取・漁労が発達すると、人々は定住化するようになります。この当時の人々が住んだ住居は何ですか？
4. 上記3のような住居がともなう青森県で発掘された巨大集落を何遺跡といいますか。
5. 人々が食べた貝の貝殻など、捨てた物が堆積して層をなしているものを何といいますか。
6. 上記6のうちアメリカ人のモースが発掘し、日本の考古学が始まるきっかけとなったものを何といいますか。
7. 縄文時代になると大型動物が絶滅し、中小型動物が増加します。それらを狩るために弓矢が発達しましたが、その先端につけた右の写真 A の名称を答えなさい。
8. 縄文時代になると海進によって漁労が発達しました。動物の骨・角・牙などで作った写真 B の銚などの道具は何ですか。
9. 縄文時代の自然精霊崇拝のことをカタカナで何といいますか。
10. 女性器の一部を強調した女性像で多産祈願を行ったと考えられている呪術的土人形を何といいますか。



1	6
2	7
3	8
4	9
5	10

採点者

【点数】
